

JA鶴岡のマスコット「けさらんちゃん」のお友達「ぱさらんちゃん」が、皆様にちょっといい話、お届けします。



選果場へメロンを搬入



3品種のメロンを栽培



メロン生産者の皆さん



愛情を込めて丁寧に栽培しています

『庄内砂丘メロン』を食べてみんな笑顔に！ おいしさや魅力を再確認してみませんか？



JA鶴岡幸せメッセンジャー
「ぱさらんちゃん」

JA鶴岡を代表する園芸品目であるネットメロン。鶴岡市の西郷地区では、砂丘地を利用したネットメロンの栽培が盛んに行われています。

庄内の砂丘地でメロン栽培が盛んなのは、おいしいメロンが栽培できる条件がそろっているからです。1つは、砂丘地特有の気温差。砂地は、日中の日光により温度が上がりやすく、夜間は温度が下がります。これが、メロン表面のネットの張りをよくし、甘みも強くなります。

2つめは、水分調整のしやすさ。メロンは収穫期近くに水分を吸収すると糖度が下がってしまうため、この時期に水切りをすると甘みが強くなります。砂地は、水はけが良いため、与える水分の調整がしやすく、甘いメロンが育ちます。

その他に、砂丘地周辺の大山地区の酒蔵でも使われるきれいな地下水をメロン栽培に利用したり、ミツバチ交配による自然に近い状態で栽培したりしています。

こういった条件で作られた「砂丘メロン」。水分をたっぷりと含んだみずみずしい果肉で、糖度も高く、一口食べると口の中には深い甘みと香りが広がります。

「砂丘メロン」のおいしさでみんな笑顔に！

「メロンは繊細で栽培は気が抜けません」

メロン生産者 本間 隼平さん^{じゅんぺい}

鶴岡市下川上で農業を営む本間隼平さん（32）は、メロン栽培を始めて7年目を迎えました。それまでは東京でサラリーマンをしていましたが、自営業の方が面白いのではないかと思い地元鶴岡に帰郷。実家で作っていたアンデスメ

ロン・鶴姫・鶴姫レッドのメロン3品種と米やミニトマト、軟白ねぎの栽培をしています。
例年、田植えとメロンの作業が重なる4月から6月初めが忙しさのピークで、両親と親子3人で協力し合って乗り切ります。メロン

の出荷時期になると、朝4時半頃から収穫作業を行うという本間さん。果皮の色やネットの張り、形状などをチェックしながらメロンを素早く見極めて収穫していきます。収穫したメロンはコンテナに入れ、箱詰めのために作業場へ運びます。コンテナ1つに10個から13個ものメロンを詰めて運ぶので、この時のトラックへの積み降ろしがメロン栽培で一番の重労働です。

栽培で気をつけている事は、メロンの生育に大きく影響する温度湿度の管理。栽培する場所、天候条件や生育段階で換気のタイミングやかん水の量が変わってくるので、経験から学んでいく日々です。本間さんは「毎日メロンの状態を見ながら作業しないといけないので気を抜けないが、品質が良い物を出荷でき、それが売れた時にやりがいを感じる」と話します。

そんな本間さんも「最初の頃は品種毎の苗の区別がつかず、本来植えるべき品種と違う品種の苗を植えてしまったこともありました」と苦笑い。現在は、約1000坪のパイプハウスと約700アールの露地でメロンを栽培しており、1シーズン約4000ケース（1ケース5キロ）をJA鶴岡に出荷しています。

また、本間さんは西郷地域の砂丘地帯を利用して様々な園芸品目を生産している西郷砂丘畑振興会の会員です。同会では農作物をもっと良くしていくために講習会を開くなど、先輩生産者の方から栽培のノウハウを教えてもらえる環境が整っています。

今後の目標を聞くと「鶴姫をうまく作りたい」と話す本間さん。他の品種に比べ、鶴姫は管理が難しく繊細なのだから。「どうした

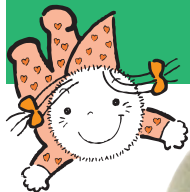
目標に向けJA営農指導員（左）も協力



ら良い物が作れるのかという自分の中でマニュアルを作れたら、安定した品質の物を提供できるようになり、また地域全体の収穫量の中で秀品が占める割合も高まっていくと思う」と熱い思いを語ってくれました。

最後に消費者の方へメッセージを聞くと「庄内はおいしい食べ物がたくさんある。様々な農産物を作っている人が多くいるので、生産者が丹精込めて育てた地元の農産物をもっと大勢の皆さんに食べてほしい」と話しました。その食べ物が一番おいしいとされる旬の時期に収穫された、新鮮な採れたてを食べられるのは地元ならでは。「皆が地産地消に取り組めば、食を通じて豊かな未来につながると思う」と笑顔を見せてくれました。





JA 鶴岡のメロン 3 品種



『アンデスメロン』

網目模様とイエローグリーンの果肉が爽やか。やわらかな果肉とこってりしたコクのある甘さが人気



『鶴姫レッド』

JA 鶴岡オリジナル品種。日持ちが良く、見た目に鮮やかなオレンジ色の赤肉系。なめらかな食感と濃厚な甘さが特徴



『鶴姫』

JA 鶴岡オリジナル品種。肉質のしっかりした日持ちの良いメロンで、贈答用にも人気。糖度が高い割に爽やかな味わいが特徴

メロンを使った商品

ご紹介した商品以外にもいろいろなメーカーに原料を提供し、各種商品が販売されています。



鶴姫レッドメロンパン

JA 鶴岡の子会社「パンハウス庄内」で製造。鶴姫レッドメロンをカスタードクリームに使用し、メロン味が一層引き立つ芳醇なメロンパン。



馬場町店



鶴姫レッドメロン アイスクリーム

鶴姫レッドメロンと安比高原の濃厚な生乳をブレンドし、贅沢なアイスクリームに仕上げました。

産直館・メロン直売所



産直館白山店

鶴岡市白山字西野191-2
☎0235-25-6665



産直館駅前店

鶴岡市日吉町3-3
☎0235-22-0202



産直館のぞみ店

鶴岡市のぞみ町8-52
☎0235-35-1477



メロン直売所

鶴岡市茨新田字千馬合1-4
☎0235-76-1071
西郷選果場 敷地内 8月上旬まで

JA 鶴岡オンラインストア **だだばら** www.dadacha.jp

メロン1箱を5名様にプレゼント！

ここまでお読みいただいた皆様の中から抽選で5名様にメロン1箱をプレゼント。ハガキに住所、氏名、電話番号を明記の上、次のあて先へお送りください。紙面の感想や栽培農家への応援メッセージなども添えていただければ幸いです。

締切は2017年7月31日（月）の消印まで有効。

●あて先

〒997-8558 鶴岡市日吉町3-7 総合企画課「パスラン プレゼント係」宛



読者プレゼント

お届けするメロンは、発送時期により写真とは異なる品種となる場合がありますので、あらかじめご了承下さい。

どなた様でもお申込みいただけます。 JA 鶴岡旅行センター” けさらんツアー”

400年の歴史夏の名物風物詩 郡上踊りと 小京都飛騨高山・諏訪湖ファイヤーフェスティバル

出発日	お一人様 旅行代金 (税込)	
8/20 (日)	4名1室 58,000 円	
2泊3日	3名1室 61,000 円	
	2名1室 64,000 円	
▶生活購買会利用 1,500円割引 ▶けさらんハッピーポイント 600P付 ▶募集人員 30名様 (最少催行 20名) ▶添乗員同行、利用バス会社：庄内交通ガイド付		
8/20 (日)	鶴岡 (6:30 発)→富山市内 (昼食)→郡上八幡博物館→ホテル郡上八幡【泊】(16:30 頃着)夕食後、【郡上踊り】をお楽しみ下さい▶	
8/21 (月)	郡上八幡 (8:30 発)→高山観光 (陣屋・日下部民藝館・舞台会館/ 昼食自由食)→諏訪大社秋宮→上諏訪温泉 紅葉【泊】(17:30 頃着)	
8/22 (火)	上諏訪温泉 (8:30 発)→おぎのや諏訪店→SUWA ガラスの里→大王わさび農場→安曇野スイス村 (昼食)→鶴岡 (19:00 頃着)	

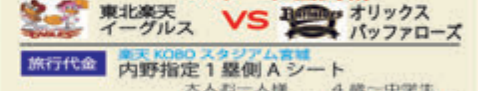
世界遺産五箇山合掌村と鶴岡でしか行けない温泉と大牧温泉

出発日	お一人様 旅行代金 (税込)	
9/6 (水)	男女別での相部屋対応 43,000 円	
1泊2日	▶生活購買会利用 900円割引 ▶けさらんハッピーポイント 400P付 ▶募集人員 30名様 (最少催行 20名) ▶添乗員同行、利用バス会社：庄内交通ガイド付	
9/6 (水)	鶴岡 (7:00 発)→富山 (昼食)→五箇山合掌村→小牧→大牧温泉【泊】(16:40 頃着)	
9/7 (木)	大牧温泉 (9:00 発)→小牧→瑞泉寺→碓波 (昼食)→鶴岡 (18:30 頃着)	

フルーツ狩り日帰りツアー【桃・ぶどう】

出発日	お一人様 旅行代金 (税込)	
8/5 (土)	大人 9,800 円 小学生 7,800 円	
日帰り		
鶴岡 (7:00 発)→ヤクルト本社福島工場見学→あづま果樹園 (桃狩り 30 分食べ放題)→ホテル東葉 (ランチ/バイキング昼食)→鶴岡 (17:30 頃着)		
出発日	お一人様 旅行代金 (税込)	
9/2 (土)	大人 9,200 円 小学生 8,300 円	
日帰り		
鶴岡 (8:00 発)→稲村農産店 (京都産見学)→新潟 (ワールドビュッフェ昼食)→田中農本店 (ぶどうのお買い物)→飯上ぶどう園 (巨峰食べ放題)→鶴岡 (19:00 頃着)		

日帰り旅行 ▶添乗員同行、貸切バスガイドなし▶けさらんハッピーポイント 100P付▶生活購買会利用 200円割引▶募集人員 30名様 (最少催行 20名)

出発日	お一人様 旅行代金 (税込)	
9/9 (土)	東北楽天イーグルスを応援しよう!!!	
日帰り	プロ野球観戦ツアー パリーグ公式戦 東北楽天イーグルス VS オリックス パッファローズ	
旅行代金	楽天 KOBQ スタジアム宮城 内野指定 1 塁側 A シート 大人お一人様 4 歳～中学生 12,500 円 11,000 円 募集人員 40 名様 (最少催行 30 名) ▶添乗員同行 ▶貸切バス ▶けさらんハッピー 100P 進呈 ▶デーゲームにより 8:30 頃出発 ※8/6 までの早期申込割引!▲500 円 ▶伊達の牛タン東インター店 牛タン焼き定食を召喚下さい!	

旅行企画・実施 山形県知事登録旅行業 第2-256号 総合旅行業務取扱管理者 山口邦男・菅原英樹 JA 鶴岡旅行センター 〒997-0841 山形県鶴岡市白山字西野 191 ☎0235-25-7728 FAX0235-25-7055

※上記の写真は全てイメージです。
※詳しい旅行条件を説明した書面をお渡しております。事前に確認のうえお申込み下さい。

空いてる時間を利用して働いてみませんか？ 農業サポーター急募！

だだちゃ豆の収穫・選別作業のお手伝い
できる方を広く募集します

期間：7月下旬～9月中旬

時間：早朝型・午前中型・1日型などいろいろあります

時給：720～1,200 円程度 (作業内容・時間帯等、農家によって異なります)

その他にも季節ごとに、こんな仕事があります。

■春の農作業

- 野菜苗の接ぎ木作業
- 田植え準備 (土運び・播種・田植え補助) 作業

■夏の農作業

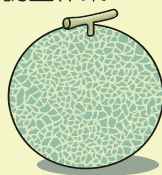
- だだちゃ豆の収穫・選別・袋詰め作業
- 庄内砂丘メロンの管理・収穫作業
- トルコギキョウや小菊の花の収穫・出荷調整作業

■秋の農作業

- みょうがの収穫作業

■冬の農作業

- 赤かぶの収穫・出荷調整作業



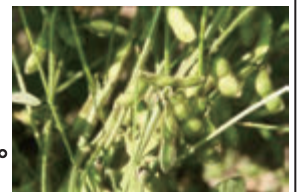
働きたい方と

働いてほしい農家との

仲介・斡旋を無料で行います。

お気軽にご相談下さい。

紹介・斡旋は無料ですが、年度ごとに新規の登録 (無料) が必要となります。



JA 鶴岡 無料職業紹介事業 農業サポートセンター
(厚生労働大臣届出受理番号 06-ム-300003)
営農部 農業支援室内 (農業振興センター)

〒997-0052

鶴岡市覚岸寺字水上 196-1

Tel 0235-29-0455

Fax 0235-29-0422



pasaran



JA 鶴岡コミュニティ広報誌『ぱさらん』No.22 2017年7月発行

●連絡先／鶴岡市農業協同組合 〒997-8558 山形県鶴岡市日吉町3-7 0235-23-5090

●ホームページ <http://www.ja-tsuruoka.or.jp> ●Eメール kesaran@ja-tsuruoka.or.jp